

「<資産運用コンサルティングのポイント Vol10 ～盛り上がる ETF 市場、知っておきたい メリットと活用方法について～前篇～>」



株式会社 ZUU の富田和成です。今回は、ETF が盛り上がる背景や、その仕組みについて見てきました。今回は、そのメリットや活用方法についてみていきたいと思います。

○ETF のメリットとは？

ETF の特色は、大きくいうと簡単で透明性が高い商品であること。その他の商品よりもリスクコントロールも容易であるため、スタートアップの投資家に向いていると考えられています。

ETF の人気の理由は低コストで分散投資が行えるという点でしょう。証券会社にもよりますが最低で一口 4,000 ～5,000 円で始める事が可能であり、信託報酬について投資信託と比較すると ETF は約 1/2～1/3 と割安な設定となっています。

分散投資と言う面では ETF は様々なインデックスに連動する様になっており、例えば東証株価指数に連動する ETF であれば東証全体に分散投資している事になります。1 社の株式を購入する事は倒産リスクにさらされる事になり倒産した場合はほぼ何も残らなくなってしまうが、ETF は多くの会社の株式に分散投資するので倒産リスクもヘッジできる事になります。

さらに株式の様に、株式市場が開いている間は、リアルタイムで売買する事が出来る為、任意のタイミングで利益確定や損切りができる事も流動性の観点から重要です。

○ETF の可能性と活用方法について

ETF を活用すれば、資産効率的に運用ができるだけでなく、リスクヘッジにも効果的となります。リーマン・ショック以降、日本の証券取引所に上場している ETF の種類も多様化し、証券会社でも多くの海外 ETF を扱うようになりました。いくつかの指数を組み合わせた ETF を複数保有することで、低コストでリスクを抑えたポートフォリオ形成が可能になります。

今や将来への備えとして資産運用は企業のみならず、個人まで目をそむける事が出来ない課題となっています。私達の目の前には進行する円安による物価上昇リスク、少子化による年金支給額の減額リスク等、真面目に働いているだけでは解決できない問題となり、そういったリスクに対応する為、自分の資産を他の形に変えて保有する必要性が増してきています。

さらに言えば分散投資による資産運用でリスクを希薄化することが必要となっており、そういった面でETFは個人レベルでも分散投資可能な商品として注目を集めています。ETFは、オープン型の投資信託と異なり取引所での売買となる為、長期的に見てもコスト面では優位性が高くなります。今後さらに海外市場ETFも取扱う証券会社は増加傾向にあり、数年レベルで拡大を続けると考えられます。

以上、2回シリーズでETFについてみてきました。今後もETFのラインナップはさらに増えることでしょうし、その商品性から投資する方々が増えていくのは間違いない流れだと言えるでしょう。

このような顧問先向けの情報提供や資産運用のアドバイスに役立つ情報配信やQ&Aを「日税フォーラム」で行っています。ご興味頂ける方は下記を御覧ください。

<日税FPフォーラム>

税理士向け・新サービス提供開始。今後益々ニーズが増えると予想される税理士・会計事務所の資産運用コンサルティングを総合的にバックアップする《日税FPフォーラム》の提供を開始しました。詳しくは下記ページをご参照ください。

<http://www.nichizei.com/fpforum.html>

<著者プロフィール>

富田和成 株式会社ZUU 代表取締役社長兼 CEO

<http://zuu.co.jp/company>

大学在学中にソーシャルマーケティングにて起業。2006年に一橋大学を卒業後、野村證券株式会社に入社。支店営業にて同年代のトップセールスや会社史上最年少記録を樹立し、最年少で本社の超富裕層向けプライベートバンク部門に異動。その後シンガポールへの駐在とビジネススクールへの留学やタイへの駐在を経て、本店ウェルスマネジメント部で金融資産10億円以上の企業オーナー等への事業承継や資産運用・管理などのコンサルティングを担当。その後、野村證券を退職し、富裕層・準富裕層向けに金融を切り口としたZUU onlineや経営者向けにファイナンス情報を発信する経営者onlineを運営する株式会社ZUUを設立。資産アドバイザー向け資産管理に関する情報発信サイトZUU Advisors-Supportを運営している。

参考：ZUU Advisors-Support： <http://support.zuoadvisors.com/>

◇今後のメルマガをより良い物とするために下記のページより皆様のお声をお聞かせ下さい。

<http://www.nichizei.com/fp-enquete.html>

メルマガ執筆者募集のお知らせ

税理士FP実務研究会事務局では、FP実務に関する様々なテーマでメルマガの執筆をしていただける方を募集中です。分野・テーマ等は自由です。最近の相談事例や得意分野など、ぜひ寄稿ください。執筆を希望される方は、税理士FP実務研究会事務局【㈱日税ビジネスサービス 総合企画部】までご連絡ください。TEL 03-3340-4488